

## 風間浦村災害情報

## \*令和3年8月16日（月）\*

国土交通省東北地方整備局と県は、国道279号小赤川橋について、17日に仮橋設置が完了し、同日午後4時頃から緊急車両の通行が可能となるとの見通しを発表した。仮橋は崩落した橋の真上に設置。県に代わって国が災害復旧事業として14日から作業開始。当初見込んでいた最短の設置完了より1日早く終えた。

県によると今後は崩落した橋を架け替えるため、工事期間中に利用する別の仮橋が必要。

県は、仮橋付近に滞留している流木を撤去するとともに別の仮橋を設置するための調査設計を並行して行う。通行不能となっていたむつ市大畑町赤川村－風間浦村易国間間の10.4km区間は土砂撤去が完了し、16日正午から緊急車両が通行可能になった。同区間と小赤川橋の仮橋はいずれも一般車両の通行には日数を要する。午後1時現在、依然下風呂地区とむつ市大畑町赤川地区で計688人が孤立状態。324戸の断水が続く。午後5時35分現在7戸の停電が続く。

## \*令和3年8月17日（火）\*

被災から1週間。「幻の大間鉄道」の橋が土石流で流されていた。国道279号の片側1車線に積み上げられた土砂は、高さ1.5mほど。ショベルカーによる土砂撤去が続く。下風呂浄水場では、川の水をろ過する「沈砂池」に土砂や倒木が流入。浄水場全体が壊滅状態。これが300戸以上の断水の要因となっている。村は今後、急速ろ過器を導入し、今月中にも水道の復旧を目指す。午後4時55分停電は村内全域で解消。

午後4時仮橋が開通。橋の名称『しもきた国土交通三日橋』。

緊急車両、工事車両のみ通行可能となり、車両でも物資が運べるようになった。急用がある人は徒歩でも通行可能。

（※通行可能時間に制限あり）国道279号の一般車両の通行不能区間は10.4kmから8.9kmに短縮された。

午後2時、陸上自衛隊第5普通科連隊は任務を完了し、村から撤退となりました。小赤川橋からの物資の運搬や緊急を要する方の橋の通行、側溝の泥上げなど、多くのご尽力をいただきありがとうございました。

## \*令和3年8月18日（水）\*

17日夜から18日昼頃にかけて、下北地方で継続的に強い雨が降った。小赤川橋の仮橋周辺には、増水した川の水が流れ込み道路が冠水し18日朝から通行止めとなった。また、国道279号の代替ルートだった県道（かもしかライン）の法面が崩壊し、一時通行止めとなった。

大雨災害の影響により、光ケーブルが断線しており、テレビ放送と固定電話に不具合が生じた。桑畑公民館において、NTT青森支店による故障受付窓口を臨時に開設。

桑畑から下風呂間及び赤川地区の橋の崩落箇所については、午前7時、雨のため川の水位の上昇等が原因で、全面通行止め。

## \*令和3年8月19日（木）\*

小赤川橋の仮橋は19日午後1時規制が解除された。緊急車両の往来が再開し、給水車や救急車が孤立地区に入った。むつ市の支援により下風呂地区内5ヶ所に給水タンクを設置。タンク内の水は、飲み水として利用可能。設置場所は、「日和崎松野さん宅前」、「旧下風呂診療所跡地」、「畑尻・森脇商店向い」、「弁天」「甲バス停（8/20）」。

被災地は約10日ぶりに青空が広がった。県による流木撤去作業も進み、仮橋の上流側に重機を入れ、川の流れを妨げているとみられる流木を取り除いた。

## \*令和3年8月23日（月）現在のライフライン復旧状況\*

○電 気・・・全地区復旧

○通信環境・・・（固定電話）下風呂で一部障害あり。復旧作業中だが数日かかる見込み。  
（ネット環境）下風呂で一部障害あり。

○テレビ・・・蛇浦・易国間・桑畑地区⇒北海道関係の放送のみ視聴可能

下風呂地区⇒青森関係の放送のみ視聴可能

（※青森関係の放送は下風呂地区で受信・北海道関係の放送は易国間地区で受信している）

○水 道・・・下風呂地区のみ断水。復旧時期は8月末。

下風呂地区住民を対象に下風呂温泉「海峡の湯」を無料開放。

下風呂地区5ヶ所に給水タンクを設置。

○物 資・・・朝・昼・夕の食事等を「旧下風呂小学校」と「海峡の湯」で配給。

○道路状況・・・別紙毎戸確認（8/22配布済）

下北交通・・・易国間～佐井車庫通常通り運行。

コミュニティバス・・・8/25（水）桑畑～大間病院間運行再開。

○ゴミの回収・・・風間浦村の下風呂漁港内に災害ごみの仮置き場を設置。災害により発生したごみを持ち込める。「可燃ごみ」「不燃ごみ」「資材ごみ」等で分別し指定ごみ袋に入る物は袋に入れる。  
一般ごみの持ち込みは不可。仮ごみ置き場の設置終了時期については未定。



↑ 小赤川橋仮橋設置



↑ 配給の様子（海峡の湯前）



↑ 物資運搬の様子（船便）



↑ 下風呂浄水場視察



↑ 桑畑一下風呂間の崩壊状況



↑ 給水タンク設置（5ヶ所）



↑ 桑畑一下風呂間の崩壊状況



↑ 小屋の崩壊状況（桑畑）



↑ 消防団活動の様子（下風呂）

△災害支援寄付について△

現在ふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」にて災害支援寄付を募集しております。代理寄附を行ってくださっている「むつ市」「茨城県大洗町」「弘前市」の皆様へ感謝申し上げます。

8月23日（月）19：00現在受付状況

窓口開設11日～	むつ市	279件
” 11日～	大洗町	69件
” 13日～	弘前市	68件

SNS等でPRをよろしくお願いいたします。

当村は、8月9日から10日にかけての豪雨により、下風呂・桑畑地区を中心に大きな被害を受けました。幸いにも直接的には人的被害はありませんでしたが、発災後体調を崩し、救急搬送された方々もありました。被災されました多くの村民に心からお見舞いを申し上げます。

発災後、自らも被災者でありながら懸命にご支援くださった第2分団と地元有志の方々、風間浦村消防団、同じ被災地であるむつ市や郡内町村の職員・消防団の皆様にはこの紙面では書き尽くせないほどのご支援をいただきました。また、県内をはじめ全国各地から支援物資等をいただいておりますことに、村民の皆様と共に心より感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございました。

桑畑地区のライフラインについては概ね復旧いたしました。下風呂地区においては、今なお全世帯が断水となっております。遅くとも8月末までには仮復旧できるよう全力で取り組んでおります。下風呂地区の皆様にはご不便をおかけいたしますが、いましばらくのご辛抱をお願いいたします。また、国道の全面開通に向けては、管理者である青森県が下北地域の全建設業者を動員し作業を進めています。

今回の災害では、幸いにも1人の犠牲者もありませんでした。そのことを糧に、関係各位のご支援とご協力を頂き、復旧・復興に取り組んで参りますので、村民各位のご協力とご理解をお願い申し上げます。

令和3年8月25日

風間浦村長

富岡

宏